

# くすの木通信

三高だより第212号

## 「未来へ」

3年学年主任 岡田 大志

学年末考査が終わり、1月31日から家庭学習期間に入りました。登校しない日が続くと体調を崩しがちになります。生活リズムをキープし、健康的な生活を送りましょう。進路決定者は家でだらだらすることなく、進路先で必要な学習や新生活の準備をしっかりといきましょう。また、大学入試の一般試験がいよいよ近づいてきました。自宅での学習はもちろん、学校での補習や個別指導を利用して、最高の状態で試験本番を迎えられるようにしてください。

2月の登校日は、7日（金）、17日（月）、28日（金）です。7日はオンラインによる消費者セミナー、17日は身だしなみ指導、28日は同窓会入会式・卒業式予行練習を予定しています。そして、3月1日（土）は卒業式です。卒業式は、生徒の皆さんにとっても保護者の皆様にとっても人生の節目となる大切な学校行事です。全教職員をあげてしっかり準備しておりますので、どうぞご出席をお願いいたします。

最後になりますが、本校の教育活動に多大なるご支援とご協力をいただき、誠にありがとうございました。この3年間は新型コロナウイルスの影響もあり、学校生活の中で苦しい日々もありましたが、何とか無事にここまでくることができました。3年生の新たな旅立ちに向けて、学年団一同全力で支援していきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願ひします。

## 「3年生の0学期」

2年学年主任 榎田 和恵

昨年度のくすのき通信（1年生の2月）には、「2年生の0学期…」と、皆さんに中堅学年としての自覚を持ってもらいたいと述べました。今学期は、いよいよ「3年生の0学期」です。受験生としての自覚に加え、18歳の成人となることへの自覚も持ってもらいたいと思います。それらの準備に向けて、学年団を中心に皆さんにいろいろな声掛けをしていきます。必要となる情報や助言に耳を傾け、自分の成長につなげてください。

「受験は団体戦」と言われますが、私も3年生を担当する度にそれを実感させられます。クラスの雰囲気の良いれば、受験の辛さも少しはマシになります。前向きに皆で頑張ろうとする雰囲気を一人一人が醸し出せるかがとても大切です。自分のことはもちろん、クラスメートの様子にも気配り、配慮できる人が増えてくれればうれしいです。私たち教員も皆さんを応援しますので、「報告・連絡・相談」をしてください。学年全体で頑張らしましょう！

## 「考える葦」

1 年学年主任 野本 聡

今年も1年生の数学の授業で「パスカルの三角形」を教えました。二項展開における係数を三角形状に並べたものです。パスカルの名を聞く度に、彼がパンセの中で述べた「人間はひとくきの葦にすぎない。自然の中で最も弱いものである。だが、それは考える葦である。」を思い出します。人間は自然界の中では最も弱いものであるが、「考える」ことで宇宙よりも尊いものになる、という意味です。

年々、私たちの生活の中で、考える時間が減っているように感じます。スマホの普及により、生徒の中でも、困った時は考える前に便利なスマホで答えを探し、その答えを覚えることが勉強と思っている人が増えています。つまり「勉強」=「覚えること」と勘違いしている人です。確かに、知識として覚えることは不可欠ですし、基本となる知識がなければ考えることはできません。しかし、社会が必要としている人間は、答えを覚えている人ではなく、考えて答えを導ける人なのです。生徒の皆さんには、常によく考えてから行動する人になってほしいと思います。その時の一時的な感情や本能に流されず、一歩立ち止まって熟考し、先を見据えて判断することを忘れないでください。

入学してから10ヶ月が経ち、1学年も残すところ2ヶ月。学年の締めくくりの時期になりました。良い準備ができれば、スムーズなスタートができて、良い結果を残せるものです。まずは毎日の生活のリズムを安定させて健康面に留意し、残りの2ヶ月を2年生のスタートをスムーズに切るための準備期間と考え、しっかり取り組んでいきましょう。学年団では担任・副担任を中心として、HR活動等で必要なサポートをしていきます。ご家庭におかれましても、親子のコミュニケーションを大切にいただき、お子さんの成長を見守っていただくようお願いいたします。